



PRESS RELEASE



JC-data

平成 22 年 6 月 15 日

ジャパン ケーブルキャスト株式会社

CTB メディアが JC-data を利用したデータ放送サービス開始！**～日本一の温泉地ならではの地域情報をデータ放送で～**

株式会社 CTB メディア(以下 CTB メディア、所在地:大分県別府市 代表取締役社長:三浦 一郎)は、ジャパン ケーブルキャスト株式会社(以下、ケーブルキャスト、本社:東京都千代田区、代表取締役社長:相坂 吉郎)が提供するケーブルテレビ局向けデータ放送サービス「JC-data」(ジェイシー・データ)を利用しコミュニティチャンネルでのデータ放送サービスを開始しており、平成 22 年 4 月 1 日より視聴者の方にご覧頂いております。

CTBメディアでは、行政、休日当番医情報、地域イベント情報、鉄道・フェリー・飛行機・高速バスといった公共交通機関の時刻表情報、別府市消防本部よりオンライン配信される火災情報など、たいへん充実した地元情報をデータ放送に掲載しております。特に CTB メディア制作番組「わくわくとんぼテレビ」の人気コーナー「温泉さん」と連動し、市内各地の温泉スポットをデータ放送で紹介する「温泉情報」は、日本一の湧出量を誇る温泉地ならではのコンテンツと言えます。また、別府市周辺ではしばしば霧による道路通行規制が発生することから、リアルタイムで道路交通情報をご覧いただける「動く！道路情報TV」コンテンツも取り入れており、地域住民はもちろん、観光客にも便利な情報を数多く提供しています。

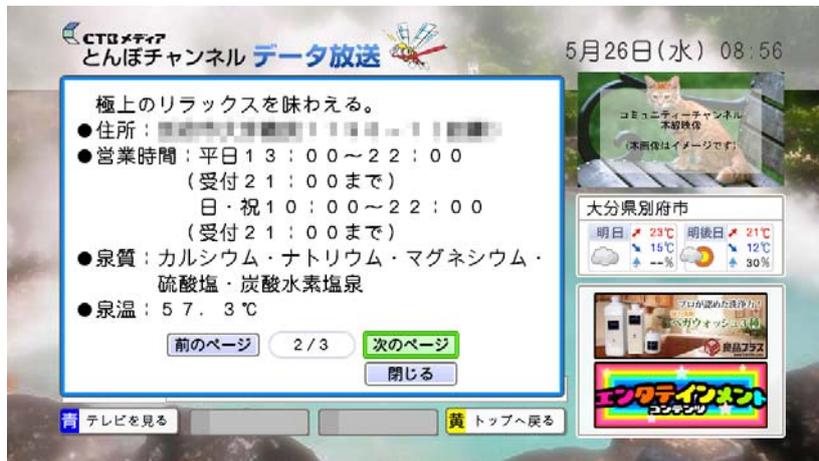
なお、消防本部よりオンライン配信される火災情報をデータ放送画面に自動表示するシステムには、ケーブルキャストがサービス提供する「JC-data」の基本機能のひとつである「外部情報連携システム(商品名:とりこみ君)」を利用しています。「とりこみ君」は、ホームページ、電子ファイル、電子メールなど様々なオンライン情報を自動的に取得し、データ放送画面上に表示する汎用インターフェイスシステムです。本機能を利用することで、様々なオンライン情報個別にインターフェイスシステムを構築する必要がなくなり、従来の約 1/10 程度のコストで外部情報の取り込みが可能となります。またデータ管理・監視業務もケーブルキャストが一括して行う為、CATV様においては安心して運用する事が可能になります。

JC-data サービスでは、ニュースやゲームをはじめとするコンテンツの充実や、センター配信を特徴とする地域情報の全国発信、ケーブルテレビ局に新たな収益機会が生まれる様々なビジネスモデルの提案も高い評価をいただいております。ケーブルキャストは JC-data において、ケーブル局毎に導入可能な各種コンテンツや、ケーブル局の新しい収益モデルになるコンテンツ・アプリケーションを充実させるとともに、サービス品質の向上を図ってまいります。

【参考1 CTB メディアデータ放送】



【参考2 CTB メディアデータ放送「温泉情報」表示時】



【参考3 CTB メディアデータ放送「道路交通情報」】



(本件に関するお問い合わせ先)
 ジャパン ケーブルキャスト(株) データ放送事業部
 電話 03-6910-2906
 URL: <http://www.cablecast.co.jp>